

GEIOT ガイオット

IoT, AI, ビッグデータ時代の イノベーション人材育成プログラム 文部科学省「職業実践力育成プログラム」 (BP) 認定

先端科学技術分野において、「製品やサービス全体の設計と
実現」や「国際的な視野での起業・事業創出」を先導できる優
秀なイノベーション人材の育成を目指す。



基本コンセプト

GEIOTでは「チーム」によって問題を解決する、役割指向のアプローチをとり、起業を成功させるモデルに基づいたイノベーション人材育成カリキュラムを提供します。本学が従来取り組んできた起業家育成科目と高度技術人材育成プログラムの成果を統合した、チームによる課題解決型の演習を多く取り入れ、それぞれの個人に向けた役割での育成に取り組みます。

役割指向の考え方は、イノベーションを生み出すうえで効率の良いエコシステムの形成にも大きく役立ち、実際の起業を見据えたプログラムをめざします。

内容・講習方法	テック指向ビジネスプランの構築を主題としたチームによるPBL(問題解決型学習、Project Based Learning)
履修資格	大学卒業相当者を対象とした履修証明プログラム
実施期間	主に5-8月の週末(9月以降の対外活動支援あり)

科目名	概要
イノベーション創出特論I/II (計30時間)	イノベーションの醸成とアイデア創出
イノベーション創出特論III/IV (計36時間)	アイデアの具体化・試作とビジネスプラン構築
イノベーション創出特論V (21時間)	ビジネスプレゼンテーション作成演習(合宿形式)
ラボ研修A/B (各6時間)	研究室訪問による最先端技術研修
プロトタイピング基礎A/B/C/D (各6時間)	サービス開発のための基礎技術講習
プロトタイピング実装 (10時間)	総合的なプロトタイピングの実習
対外研修A/B (各6時間)	ビジネスコンテスト等の外部イベントへの参加指導

合計120時間以上(総合科目87時間、技術科目18時間を含む)の履修を行い、所定の単位を取得された方には、本プログラムの履修証明書を授与します。スケジュール的に問題のある方はご相談ください。

受講後は大阪イノベーションハブや関連組織との連携により、起業支援等に関する具体的なフォローアップを受けることができます。